



Fairy forest ～もったいないに架け橋を～

山崎 佐知子

取組紹介

食品ロスを減らし、持続可能な社会を実現させたいという思いから一人の高校生が立ち上げた Fairy forest ～もったいないに架け橋を～。産業廃棄物の「おから」に注目し、雪花菜のグラノーラを開発。お豆腐屋さんの在来種のおからと有機オートミール、国産米粉のみで作る。販売からの収益は子ども食堂へ寄付をする。

実績

雪花菜のグラノーラを販売し、利益を子ども食堂に寄付をする。主な販売場所は、磯沼ミルクファームで月に一度開催される牧場お散歩マルシェである。これまでに、間借りカフェとのコラボや八ヶ岳での出張販売も行った。また、フードロスイベントにも積極的に参加し、販売だけでなくプレゼンなども行う。



Facebook <https://m.facebook.com/Fairy-forest-112431640934226/>

